

JOYO BANK NEWS LETTER

2020年1月10日

常陽グループの地域商社事業の取り組み ～香港における「食の商談会」開催結果について～

常陽銀行（頭取 笹島 律夫）は、このたび、常陽産業研究所（社長 茅根 務）との共催により、茨城県内食関連事業者の海外への販路開拓支援を目的に、「常陽 いばらき食の商談会 in 香港 2019」を開催しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行グループでは、食に関連する地域資源の価値向上と地域活性化を図るため、「生産からマーケティング、加工、流通、販売までのプロセスに関して、一貫して支援するコンサルティング事業」をコンセプトに、海外を含む販路開拓支援やブランディング支援など、課題解決型支援に取り組んでおります。

昨年（2019年）の地域商社事業の取り組みとしては、4月に常陽産業研究所内に地域商社機能を立ち上げ、県産農産物の試験的な輸出などをサポートしてまいりました。その手応えやこれまでの海外市場に関する情報収集を踏まえ、12月に茨城県とJETRO 茨城の後援のもと、香港での試食会および商談会を開催いたしました。香港メディアや消費者からも茨城県産品に対する好感触を得るとともに、参加されたスーパーやレストランなどのバイヤーとも、今後の取引に繋がる商談を実施することができました。

当行は今後とも、地域のお客さまの課題解決に取り組む、地域社会・地域経済の発展に貢献してまいります。

記

1. 「常陽 いばらき食の商談会 in 香港 2019」 開催概要

名 称	常陽 いばらき食の商談会 in 香港 2019
開催日時	2019年12月12日（木） 10:00～16:00（香港時間）
会 場	ニューワールド ミレニアム 香港ホテル
内 容	（午前）香港メディアや調理士学校の教員・学生、日系企業関係者などを対象とした試食会。約120名が参加。 （午後）茨城県内の食関連事業者と現地バイヤーとの商談会。40社の現地バイヤーが参加。専門商社同席のもと121の商談を実施。
参加者	食関連27事業者
主 催	常陽銀行、常陽産業研究所
後 援	茨城県（いばらきグローバルビジネス推進協議会）、JETRO 茨城



常陽銀行

MEBUKI
めぶきフィナンシャルグループ

常陽銀行

〒310-0021 茨城県水戸市南町2-5-5

Tel. 029-231-2151 (代表) www.joyobank.co.jp

2. 「常陽 いばらき食の商談会 in 香港 2019 商談会」 商談状況

事業者名	出展品目	商談成果（2020年1月9日現在）
あんこうの宿 まるみつ旅館	あんこう	購入打診（あんこう鍋セット：大手スーパー）
金砂郷食品	納豆	見積依頼（大手スーパー3社）
倉持産業	卵	条件交渉開始（大手スーパー2社）
下飯沼栗 生産販売組合	栗	購入打診（サンプル品：大手飲食店グループ）
つくばの 山田はちみつ	はちみつ	条件交渉開始（地元商社、飲食関連など）
ネモト	お茶	購入打診（手もみ茶：地元商社）

（商談のうち一部記載。事業者さまのご了承をいただき記載しています。※50音順）

以上

<ご参考>

地域商社事業の取り組み（2019年4月以降）

2019年4月	常陽産業研究所内に地域商社機能を設置
7月	筑西・石岡産ブドウのタイへの試験輸出を支援
7月	神栖産メロンの香港への試験輸出を支援
12月	「常陽 いばらき食の商談会 in 香港 2019」開催

<商談会の様子>

